



吉野秀雄
没後50年
記念

會津八一 と 吉野秀雄

Aizu Yaichi と Yoshino Hideo

～師として弟子として～

2017年12月22日(金)～2018年3月25日(日)

午前10時～午後6時(午後5時30分まで受付)

〔会場〕新潟市會津八一記念館

〔休館日〕月曜日(ただし1月8日、2月12日は開館) 12月28日～1月3日(冬季休館)、1月9日・2月13日・3月22日(休館)

〔入館料〕一般 500円、大学生 300円、高校生 200円、小・中学生 100円

※団体20名以上2割引、土日祝日は小・中学生無料

〔主催〕新潟市會津八一記念館

〔共催〕新潟日报社

〔後援〕BSN新潟放送

〔協力企業〕浅川園、今成漬物店、大阪屋、里仙、高橋酒造

〈作品解説会〉期間中 第2、4日曜日 午前11時 当館展示室にて(企画展入館券が必要です)

同時開催

「會津八一の歌を映す」

第11回写真コンテスト入賞入選作品展

第11回 秋艸道人賞受賞作品

高橋ジュン氏(新潟市江南区)

「天地に われひとりいて 立つとき このまぶしさを きみははは笑む」



雪冴ゆる 富士をそがひに
あしびきの 山松林
風とよむなり

秀雄詠

毘沙門の おもきかかるとに
まろびふす おにのもだえも
ちとせへにけむ

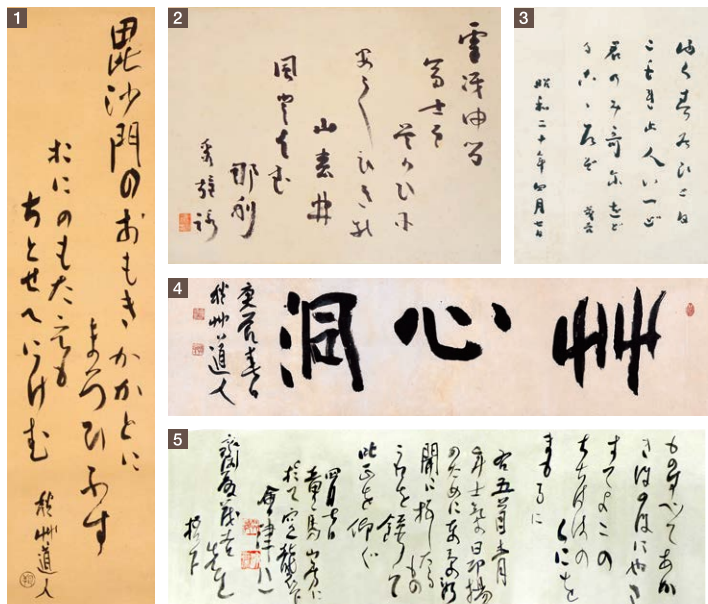
秋艸道人

鎌倉・吉野秀雄邸にて(1940年撮影 吉野美耶子氏提供)



AIZU YAICHI
AIZU YAICHI MEMORIAL MUSEUM

新潟市會津八一記念館 〒950-0088 新潟市中央区万代3-1-1 新潟日報メディアシップ5F
TEL.025-282-7612 (10:00～18:00) <http://aizuyaichi.or.jp>



1 會津八一書「毘沙門の」(BSN新潟放送蔵・当館寄託) 2 吉野秀雄書「雪牙ゆる」(小竹コレクション・新収蔵) 3 斎藤茂吉書「ゆく春の」(1945年4月7日・62歳 当館蔵) 4 會津八一書「艸心洞」(1940年・58歳 吉野美耶子氏蔵) 5 會津八一書「わかき人々に寄す」(部分・1945年4月7日・63歳 斎藤茂吉記念館蔵) 6 鎌倉・吉野邸庭上にて(1940年撮影 八一58歳・吉野37歳 吉野美耶子氏提供)

會津八一(1881~1956)と吉野秀雄(1902~67)とは歌の師弟関係にありました。2016年、当館は吉野の支援者故小竹久爾氏(元柏崎日報社長)遺族から吉野の歌書作品を多数贈られました。本展はそのお披露目を兼ね、吉野没後50年を記念して開くものです。

展覧会では、①友人へ八一と吉野秀雄 ②小竹コレクション(吉野秀雄の歌書) ③吉野秀雄選・八一の短歌と俳句の書 ④吉野秀雄が敬慕した斎藤茂吉の見た八一と吉野の歌の4つのテーマで、會津八一の歌と吉野秀雄の歌を比較します。

八一は茂吉とも交流がありました。昭和20年4月7日、八一は茂吉邸を訪問します。初対面の2人は、防空壕のなかで各々の歌を揮毫して交換しました。それらの歌書作品を一堂に陳列し、八一と茂吉の接点も紹介します。

同時に第11回會津八一の歌を映す写真コンテスト入賞入選作品展も開催します。

EVENT INFORMATION

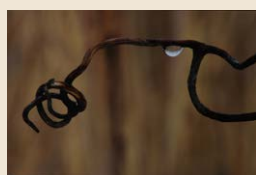
「写生の詩学——八一、茂吉から吉野秀雄へ」 EVENT 1 文芸講演会

[講師] 若松 英輔氏(批評家・随筆家) [会場] 日報ホール
新潟日報で「風の案内人」連載中 (新潟日報メディアシップ 2階)
[日時] 2018年3月6日(火)/午後2時~3時半 [参加費] 500円
[定員] 150名

第11回 秋艸道人賞「會津八一の歌を映す」 写真コンテスト入賞入選作品展

2017年12月22日(金)~
2018年3月25日(日)

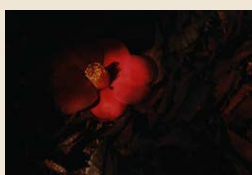
同時
開催



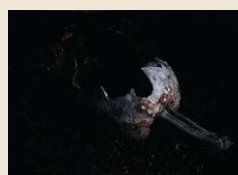
〈審査員特別賞〉
「ビルバクシャ」
高橋 ノリユキ氏(新潟市北区)



〈新潟日報社賞〉
「大和路の」
渡辺 征二郎氏(奈良県奈良市)



〈BSN賞〉
「藤原の」
横井 良人氏(村上市)



〈新潟市長賞〉
「薄れゆく」
佐久間 光夫氏(新発田市)



〈胎内市長賞〉
「みとらしの」
井川 康徳氏(胎内市)

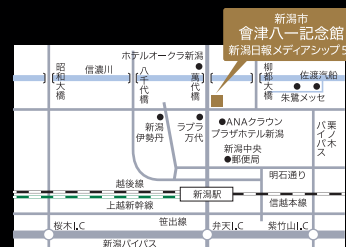
EVENT 2 第11回 秋艸道人賞「會津八一の歌を映す」写真コンテスト入賞入選表彰式・公開講評会

[日時] 2018年2月3日(土)午後2時~ [会場] ホテル日航新潟 30階 鳳凰(〒950-0078 新潟県新潟市中央区万代島5-1) [定員] 100名 無料
[講評] (予定) 浅井慎平氏(写真家)、和泉久子氏(鶴見大学名誉教授)、神林恒道(會津八一記念館館長)

※イベント1、2とも往復はがきで「文芸講演会」、「表彰式・講評会」のいずれかに参加希望を記し、住所、氏名、電話番号をお書きの上、會津八一記念館までお送りください。
※1通につき1名様までのご応募といたします。定員に達し次第、締め切ります。

AIZU YAICHI
AIZU YAICHI MEMORIAL MUSEUM
新潟市 會津八一記念館

〒950-0088 新潟市中央区万代3-1-1 新潟日報メディアシップ 5F
TEL.025-282-7612 / FAX.025-282-7614
当館へはメディアシップのエレベーターをお使いください。
(階段はございません)



◎交通のご案内 新潟駅からバス約9分、タクシー約5分、徒歩約15分、新潟空港からタクシー約15分
◎駐車場のご案内 メディアシップ駐車場(24時間営業) 220円(30分 税込)、夜間最大(22時~翌9時) 1,000円(税込)
万代シティ共同駐車サービス券をご利用いただけます。※周辺には、万代シティ駐車場、朱鷺メッセ駐車場などもございます。